

Frontier Spirit

甲府南高校だより 2017 Vol.4



この冬

南の島で熱い体験学習！ 沖縄で平和と文化を学ぶ修学旅行



12月3日から3泊4日の日程で、沖縄県への修学旅行を実施しました。この修学旅行へ向けて、沖縄に関する平和学習や新聞作りなど、2学期から事前学習に取り組んできました。沖縄を訪れ、沖縄を見て現地の方とふれあう中で、多くのことを学びました。今年から実施した伊江島の「民泊」では、多くの生徒が心温まる感動的な体験をしました。



1日目は、平和記念公園で平和の礎や平和記念資料館を見学し、沖縄戦の映像・写真や資料から平和学習を深めました。2日目は、ジンバイザメが悠々と泳ぐ美ら海水族館を見学した後、民泊のための伊江島に渡りました。各民泊の方々の案内で観光名所や戦跡などを訪れたり、各民家の家業体験を行い、島の方々の温かさに触れ、平和について学ぶ貴重な経験をしました。3日目は、民泊を終え、フェリーでの出港から姿が見えなくなるまでお互いに手を振りながら別れを惜しまました。午後からは、タクシーを利用した班別研修を行いマリンスポーツを楽しむ班もありました。4日目は、最終日。琉球王国の拠点となった首里城や世界遺産、県立博物館などをクラスごとに巡りました。沖縄の文化や歴史、人の温かさに触れた4日間、体験することの意味や大切さを実感し、いつまでも心に残る高校時代の良い思い出ができました。



芸術文化祭・新人体育大会・関東大会出場の活躍！

第38回高校芸術文化祭は、10月から11月にかけて山梨全県下で開催され、今年も各部門において南高生の活躍が目立つ大会となりました。以下は、大会の結果です。

●芸術文化祭賞 演劇部門（演劇部）合唱部門（音楽部）美術工芸部門（美術部）書道部門（書道部）自然科学部門（生命科学部、物質化学部） ●優秀賞 日本音楽部門（箏曲部）放送部門【オーディオ・クラブ、アカソ】（放送部）美術工芸部門（美術部）文芸部門【詩、短歌4名、俳句5名】 ●優良賞 吹奏楽部門（吹奏楽部） ●奨励賞 書道部門（書道部）放送部門【ビデオメッセージ】（放送部）囲碁部門（クイズ同好会・囲碁）

その他の全国大会や県内コンテスト等においても活躍しました。

●化学グランプリ2017 大賞（3年小谷祐希） ●千葉大学主催高校理科学研究発表会 双葉電子記念財団奨励賞・優秀賞（生命科学部） ●優秀賞（物質化学部） ●日本学生科学賞 知事賞、教育長賞（生命科学部） ●生徒の自然科学研究発表大会 教育長奨励賞（生命科学部） ●特別賞（物質化学部） ●ロボコンやまなし2017 アイデア賞（数理情報部） ●写真専門部秋季審査会 佳作（写真部） ●県英語暗唱弁論大会暗唱の部 第1位 ●青少年読書感想文山梨県コンクール 毎日新聞社賞、特選5名 ●白い杖愛護作文 最優秀賞・優秀賞 ●贈りたい本大賞 優秀賞4名



●関東大会出場！

剣道部、陸上部は、関東大会へ出場し、山梨県代表として活躍しました。

●県新人体育大会結果

剣道部:女子個人戦第1位、団体戦第1位、ソフトテニス部:男子団体戦3位、テニス部:男子団体戦3位、女子団体戦3位

スーパーサイエンスハイスクール



科学的アプローチで未来を拓く SSH 事業を紹介します

DNA講座(8/21,22) SS探究

2年生 14名と中学生を対象に、DNA講座を実施しました。山梨大学生命環境学部の鈴木俊二先生の講義とPCR法を用いたDNAの実験を実施しました。身近な材料からDNAを抽出したり、社会にどのように役立っているかを学ぶ機会となった2日間でした。

ワイン講座(7/26,8/22) SS探究

2年生 13名と中学生を対象に、ワイン講座を実施しました。1日目はモンデ酒造の工場見学と本校でアルコール発酵の実験を、2日目は山梨大学附属ワイン研究センターで奥田 徹先生の講義を受講し、その後研究施設を見学しました。山梨特産のワインについて学べる良い機会となりました。

電子顕微鏡講座(8/17,18) フロントティア探究 I

1年生 20名と中学生を対象に、電子顕微鏡講座を実施しました。自分たちで持ち寄った材料を、日本電子株式会社からお借りした3台の電子顕微鏡を使用して、写真撮影をしました。普段見ることのできないミクロの世界を体験できました。

ロボット講座(9/2,9,16,23) フロントティア探究 I

1年生 29名と中学生を対象に、ロボット講座を実施しました。山梨大学工学部の丹沢先生と大学生のご指導のもと、4回の講義・実習をとおして1人一台のロボットを作成し、第4回では実際に動かし、お互いの機体について講師の先生より、コメントをいただきました。



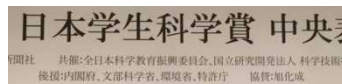
全国大会へ出場！

生命科学部が日本学生科学賞で 入選1等賞を受賞！！

生命科学部は、12月22～24日におこなわれた日本学生科学賞中央審査会で入選1等に選ばれました。研究テーマは「アブラナ科植物の自家不和合性」で、植物がどのように種を見分けるかを研究しました。

「科学の甲子園」全国大会決定

12月23日(土)に総合教育センターで「科学の甲子園」山梨大会の第2ステージが実施され、甲府南Aチームが総合優勝し、3月に埼玉県で実施される全国大会の出場権を得ました。2年連続3回目の出場権です。なお、甲府南Bチームは3位、1年のみの甲府南Cチームは5位に入りました。



サイエンスフォーラム(9/29) 2年生

2年生全員を対象に、JAXA開発員の成田 伸一郎先生による「有人宇宙活動のいま(国際宇宙ステーション)と未来(国際有人宇宙探査)」という演題で、講義を受講しました。先生は、本校OBで、高校時代のことや国際宇宙ステーションや火星探査機の研究開発状況を紹介していただきました。宇宙ロボット開発や宇宙探査の最前線の話を生徒は興味深そうに聞いていました。講演後には「JAXAに入るには大学で何を専攻したらよいですか」「成田さんのこれからの目標は何ですか」などの質問が出ました。フォーラムが終わってからも、残って質問をする生徒がいました。

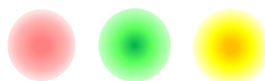
サイエンスフォーラム(10/20) 2年生

2年生全員を対象に、東京慈恵会医科大学の武田聡先生による「心臓死から1人でも多くの方を救うために」という演題で、講義を受講しました。先生は、本校OBです。先生は、医師として一貫して、心臓突然死とAEDの研究と臨床に携わってきました。AEDについては、「迷ったらAEDを使うべき、使うことによるデメリットはほとんどない」との言葉が印象的でした。生徒からは「命の大切さはどんな点にあるのか」などの質問が出ました。

未来の自分をデザイン 『大学出張講義』を実施しました

各分野のスペシャリストである大学の先生方9名が、南高生のために出張講義をしてくださいました。1学年の12月は将来の方向性を決めていく大切な時期です。生徒全員が熱心に講義や実習へ参加しました。講義テーマは次の通りです。

- ①人文科学「言葉の世界の探訪：日本語・中国語・英語を比較してみよう」
- ②教育「学校で学ぶことの意味を考えよう」
- ③社会科学「私たちの生活・経済活動と金融の役割」
- ④理学「失敗から学ぶユーザーインターフェース」
- ⑤生命・環境「身近になった遺伝子情報について」
- ⑥工学「ロボットの話」
- ⑦薬学「薬学部ではどんなことを学ぶのか」
- ⑧看護「応急手当の理論と実際」
- ⑨医学「ウイルス感染とは」



●Frontier Spirit

：開拓者精神

：開拓者たちを象徴とする精神のあり方
旺盛な意欲と行動力、前人未到の分野に踏み込む
ことを恐れない勇気、などのイメージが一般的に
想起される。

